

INTER COOLER *Chemical Shine*
CS

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

SILVIA,180SX
PS13,RPS13

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

お願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：NISSAN SILVIA/180SX
- 型 式：PS13/RPS13
- エンジン：SR20DET
- 年 式：1991年01月～
- 製品名称：BLITZ INTER COOLER Chemical Shine
- 製品番号：13102

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町4-7-6
- FAX：0422-60-0066

はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

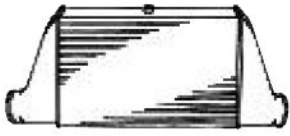



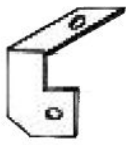
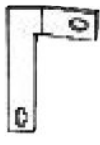


















重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、ブローオフバルブ、オイルクーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 本製品を装着するにあたり、バッテリーの交換が必要です。別途40B19Lサイズのバッテリーをご用意ください。
- 本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 本製品を装着すると、車輛によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

取り付け作業の方へ注意

- 品質には万全を期しております、KIT内アルミパイピングの中にバフ等の研磨剤が付着している事が稀にあります。パイプ取り付けの際には、事前に点検・洗浄を行って下さい。

構成部品及び付属品リスト

インタークーラーコアASSY	1個	ブラケットA	1個	ブラケットB	1個	ブラケットC	1個
							
ブラケットD	1個	ブラケットE	1個	インターパイプNO.1	1個	インターパイプNO.2	1個
							
インターパイプNO.3	1個	異径シリコン φ50-φ60mm	1個	シリコンホースφ70-70mm	4個	クランプφ50用	1個
							
クランプφ60用	1個	クランプφ70用	6個	クランプφ6用	2個	バキュームニップルφ6	1個
							
ゴムキャップφ28	1個	ゴムキャップφ4	1個	ホースφ6	1個	バッテリーブラケット	1個
							
ボルトM8×12mm	5個	ナットM8	2個	ボルトM6×15mm	4個	ナットM6	4個
							

□ 組付作業手順□

作業の方へお願い！！

作業が終了しましたら、本取り扱い説明書は必ずお客様に返却して下さい。

作業にとりかかる前に必ず下記の点を点検して下さい。

- 純正のホースやバンドなどの部品に変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら純正品の新品に交換して下さい。
- 再使用する純正のガスケット類も十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

警告

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

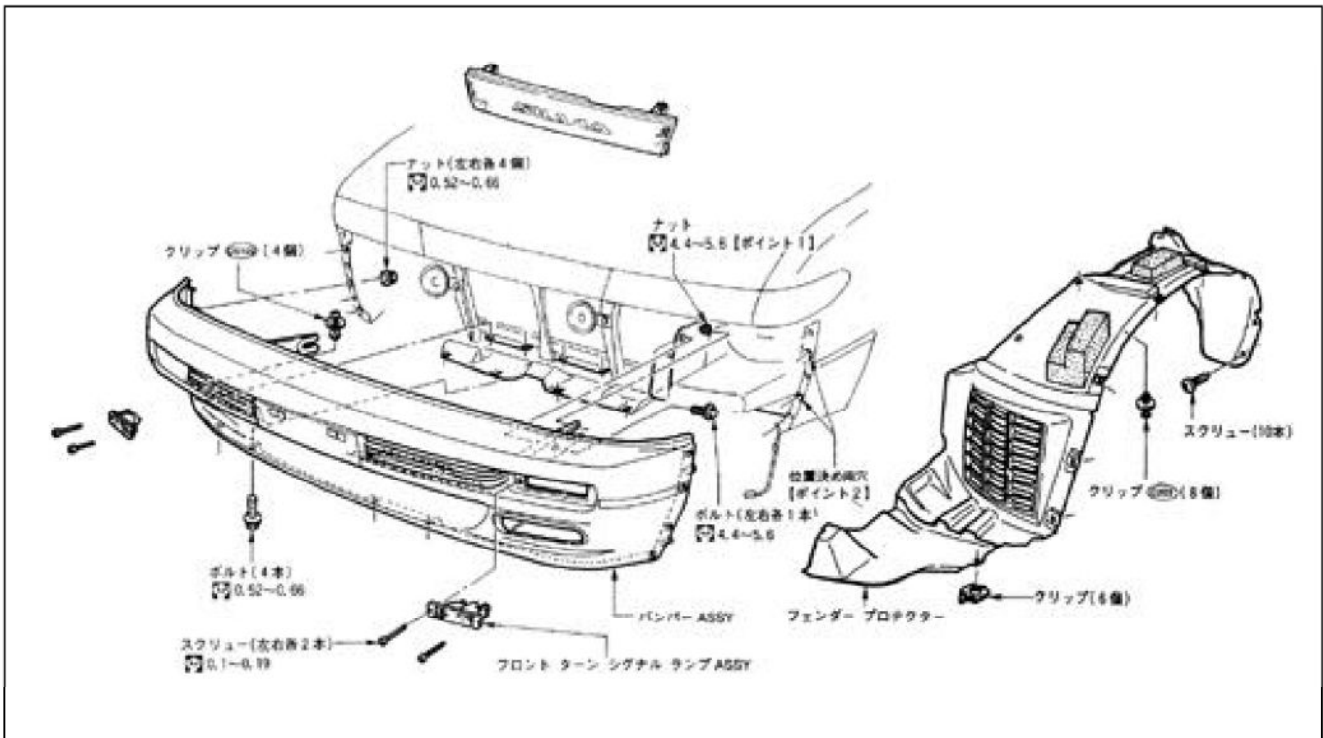
★本文中の純正品とは自動車メーカーの標準装着品の意味です。

■ ノーマルパーツ取り外し ■

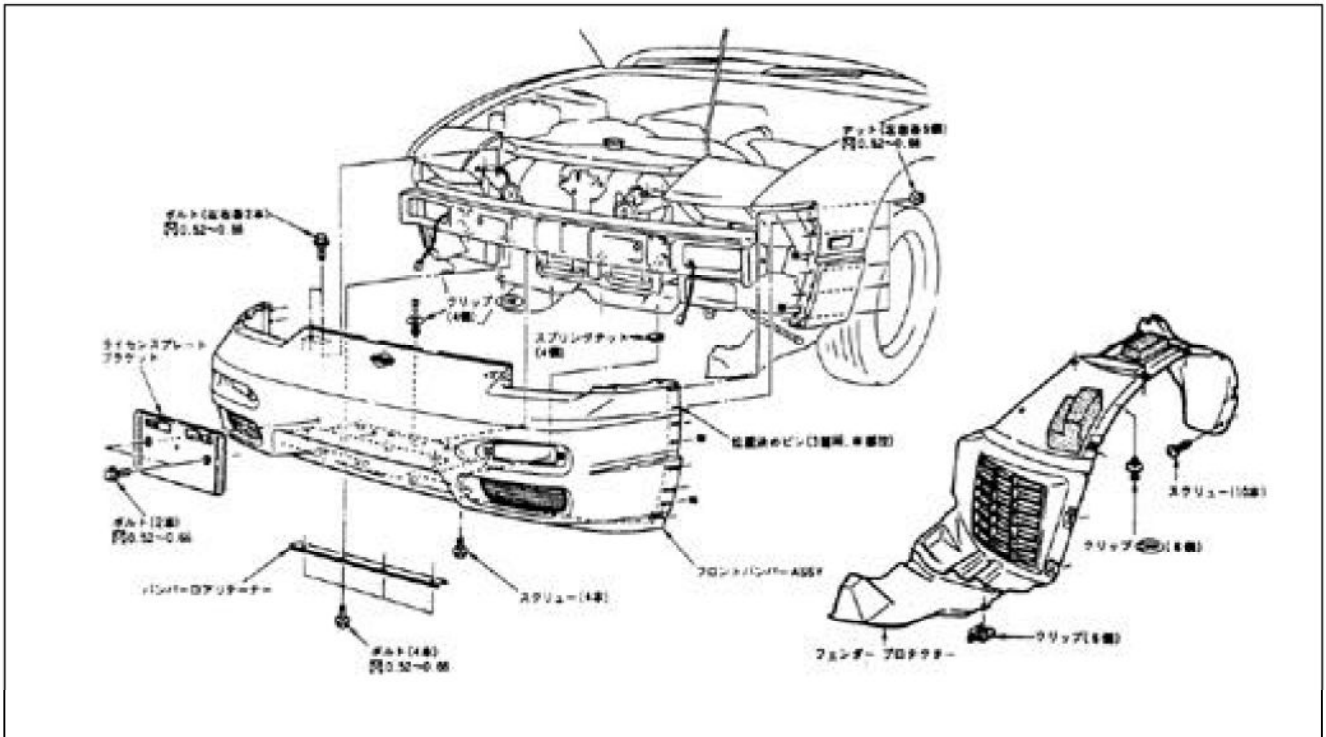
1. バッテリーの一端子を外し、バッテリーを取り外して下さい。
2. 車両をリフトアップ（ジャッキアップ）し、フェンダープロテクター、エンジンアンダーカバーを取り外して下さい。
3. **PS13の場合**
フロントグリル、ヘッドライト及びコンビネーションライトを取り外して下さい。
4. フロントバンパーを取り外し、バンパレインフォースを取り外して下さい。

お願い

ボルト類は再使用しますので、紛失しないよう注意して下さい。フォフランプ装着車両はコネクターを忘れずに抜いてください。



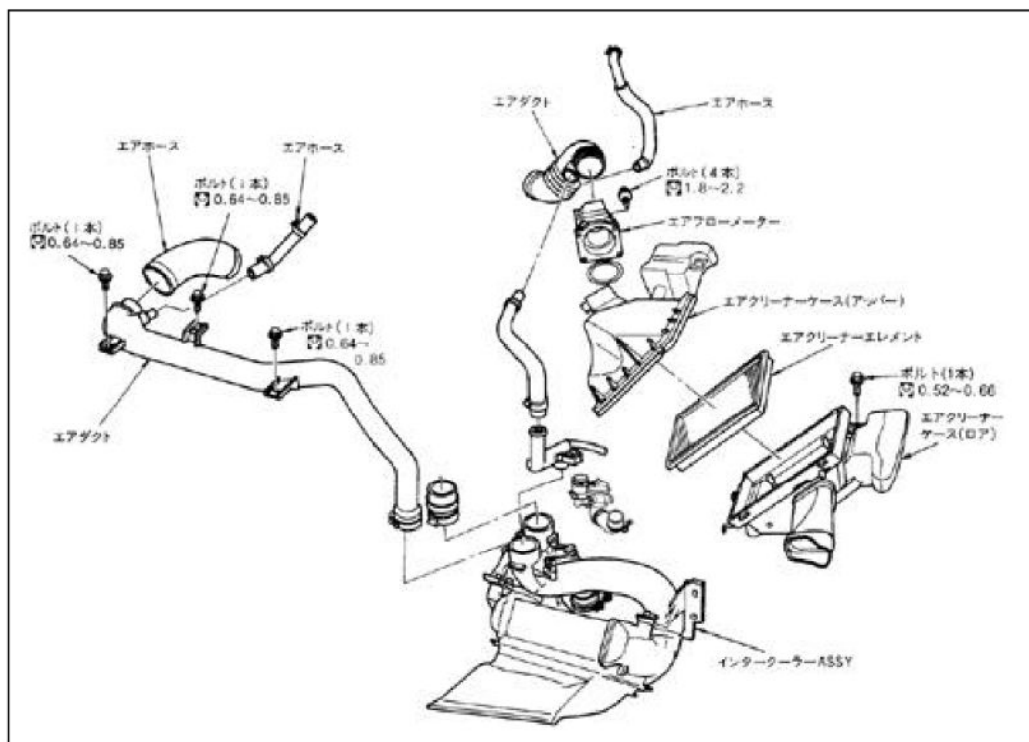
PS13の場合



RPS 13の場合

5. エアクリーナー、インタークーラーASSY及び、リサキュレーションバルブ、インタークーラー～スロットル間の配管を取り外して下さい。

注意 ゴミ、ホコリ等が入らないように注意して下さい。



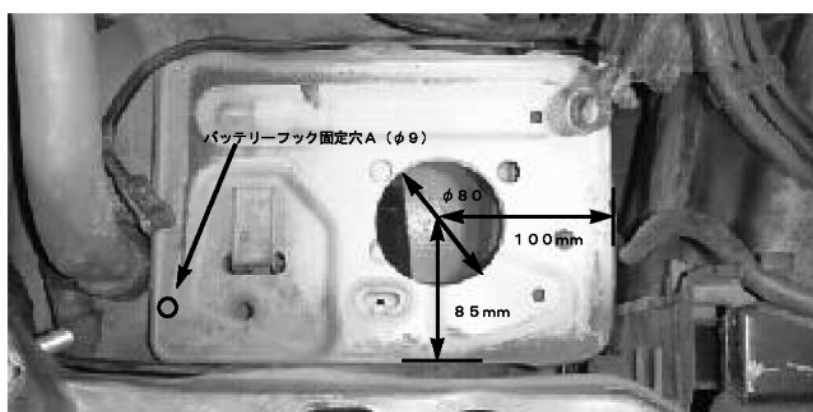
6. **RPS13の場合**

ウォッシャータンクを取り外して下さい。

■キットパーツ取り付け■

1. ボディー加工

(1) バッテリー台にパイピング用の穴 (φ80)、及びバッテリーフック固定穴A (φ9) を穴あけ加工してください。



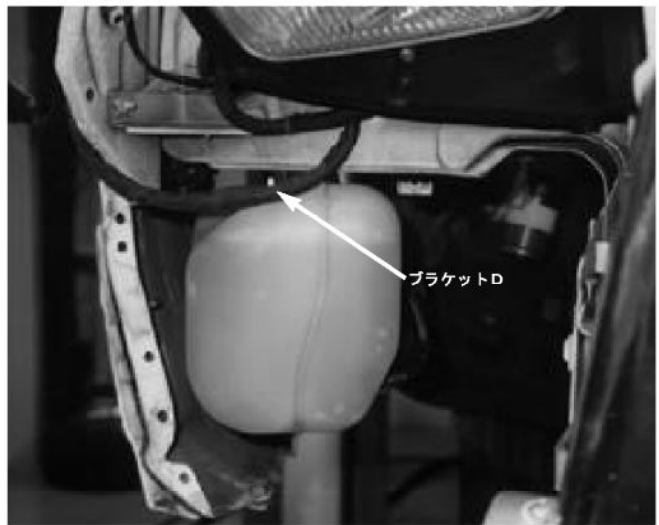
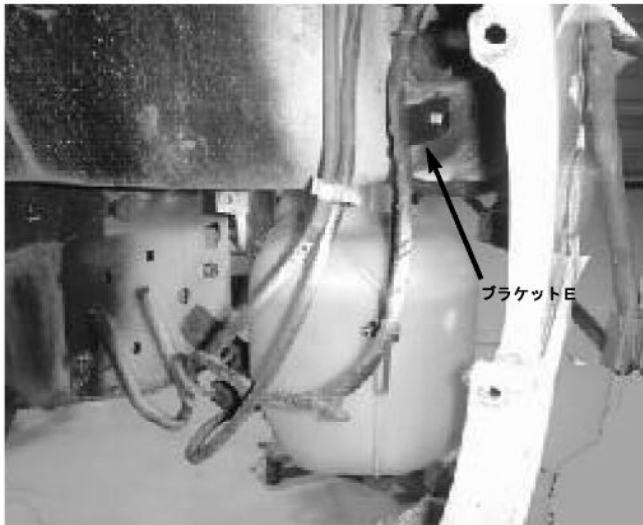
注意 加工時は保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。

※ボディーに付着した鉄粉は、錆の原因になりますので、取り除いてください。

※加工部は塗装を施し、錆の防止に努めてください。

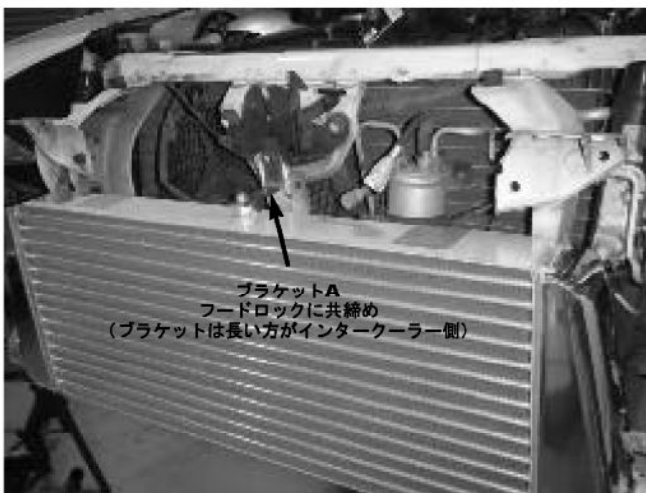
(2) **RPS13の場合**

付属のウォッシャータンク移動ブラケットを使用してウォッシャータンクを取り付けてください。
(付属のM6ボルト、ナットを使用して下さい。)



2. インタークーラー本体取り付け

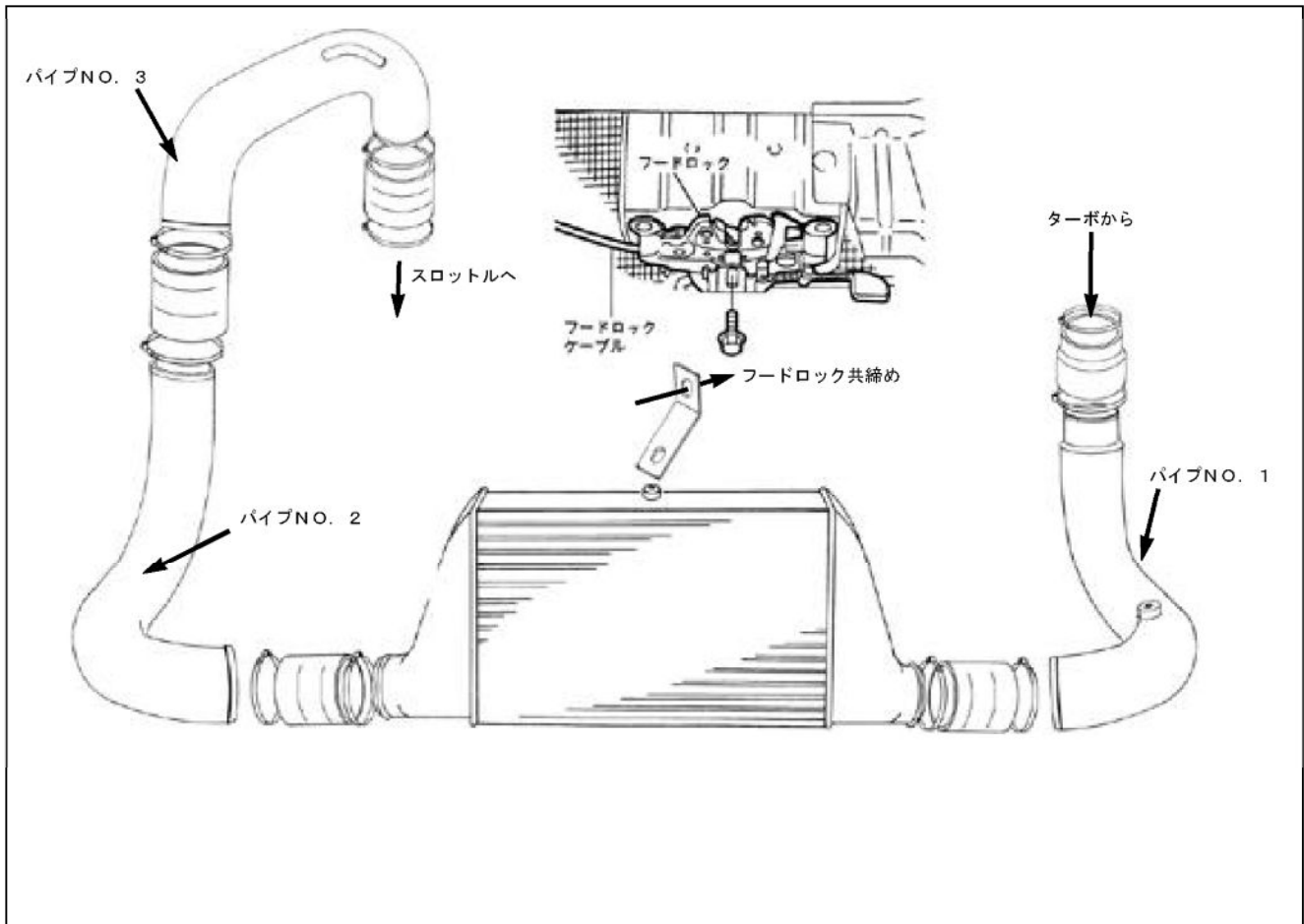
KIT付属のブラケットA、B、Cを使用してインタークーラーコアASSYを取り付けて下さい。
(純正ボルト及びKIT付属のボルトを使用して下さい。)



※インタークーラーが水平になるように調節しボディーの各部に干渉しないか確認して固定して下さい。

3. インタークーラーの配管

(1) パイプ(No.1~No.3)を、付属のクランプとホースを使用して図のように配管して下さい。
尚各パイプにはパイプNo.と方向(ターボチャージャー~スロットルへ向かって)が記されたステッカーが貼ってあります。

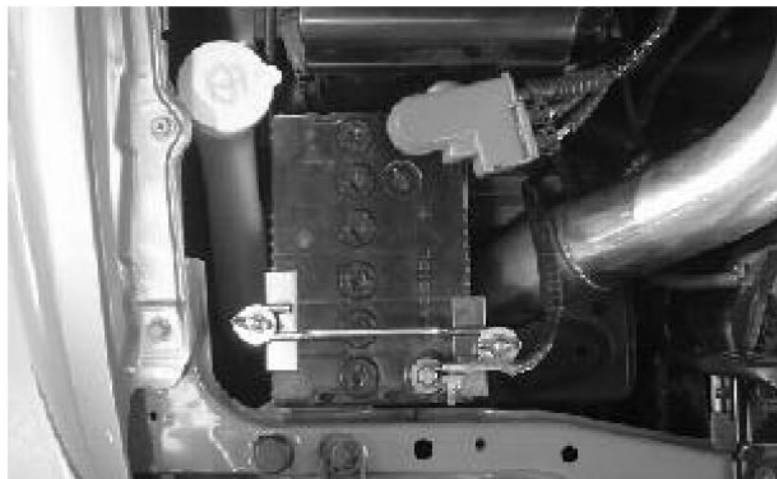


※各パイプがボディー等に干渉しないよう、調節してください。

※インタークーラー本体の位置を調整し、各パイプとの位置を調整して取り付けして下さい。

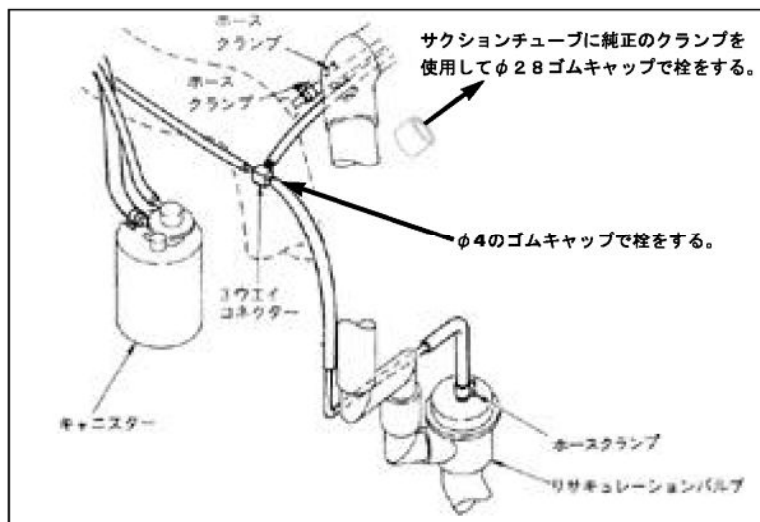
4. バッテリーの取り付け

KIT指定サイズのバッテリー**40B19L**を付属のバッテリーブラケットを使用して取り付けして下さい。



5. 過給圧コントロールソレノイドバルブへの配管

- (1) $\phi 6$ ニップルネジ部にシールテープを巻き、パイプNo.1に取り付けて下さい。次に $\phi 6$ エアホースを過給圧コントロールソレノイドバルブとパイプNo.1に配管して下さい。
※ニップルは樹脂製品です。過度な締め付けトルクはニップルを破損します。注意して作業を行なって下さい。最小破壊トルク $2\text{N}\cdot\text{m}$
※ホースは適切な長さに切って使用して下さい。クランプは付属の $\phi 6$ 用を使用して下さい。
- (2) サクションチューブに付属の $\phi 28$ ゴムキャップを取り付け栓をして下さい。次に純正の3ウェイコネクターからリサキュレーションバルブに配管されている $\phi 6$ ホースを抜き付属の $\phi 4$ ゴムキャップを取り付けて下さい。

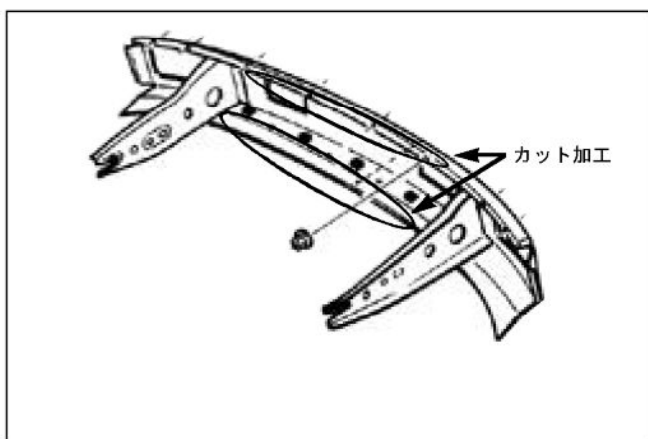


注意 純正のリサキュレーションバルブは取り付け不可となります。

6. ノーマルパーツの取り付け

- (1) レインホースメントの加工

図中○部のインタークーラーに干渉する部分を切り取って車両に取り付けて下さい。



PS13の場合

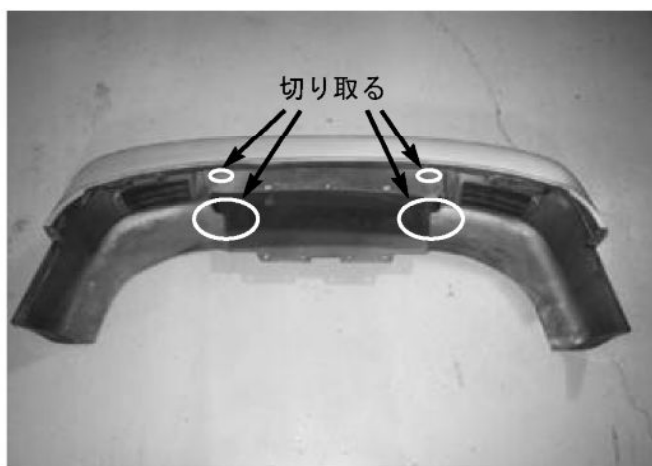


RPS13の場合

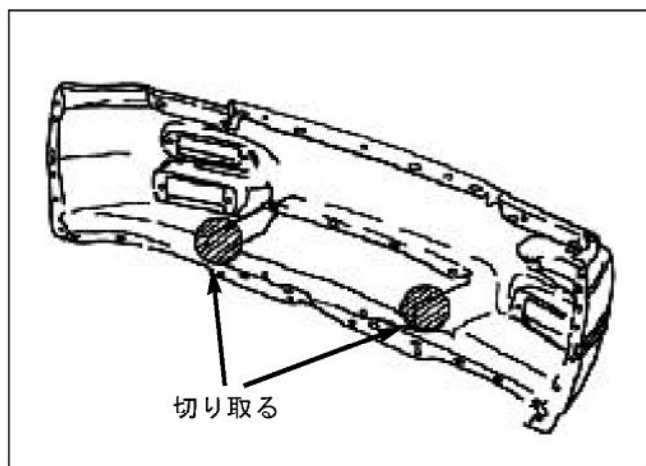
注意 加工作業は保護具を着用し、安全に行ってください。

(2) フロントバンパーの加工

バンパーがインタークーラー本体やパイピング類に干渉しないように○部を切り取って取り付けて下さい。



PS13の場合



RPS13の場合

注意 加工作業は保護具を着用し、安全に行ってください。

(3) 取り外した時と逆の手順でヘッドランプ、コンビネーションランプ、エアクリナーASSYを取り付けて下さい。

※ホコリや異物が入らないように気をつけてください。

※ランプ類やエアフロメーターのコネクターは確実に接続してください。

7. エンジンの始動に当たって

必ず換気の良い場所で行ってください。

- ヘッドランプ、ターンシグナルランプが点灯するか確認して下さい。
- 各部品はしっかりと固定されているか、エア漏れはないか確認して下さい。
- インタークーラーの配管を間違えてないか確認して下さい。また、配管が確実に接続されているか確認して下さい。
- 配線・配管の取りまわしは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷がついたり配線ショートを起こしたりすると最悪の場合は、エンジン破損の原因となります。

8. エンジンを停止して、エンジンアンダーカバー、フェンダースプラッシュシールドを取り付けて下さい。

以上でKITの取り付けは終了です。

BLATZ